



スパークリング日本酒をアピールするおかみらーあわら市舟津のグランディア芳泉で

新たに開発されたス
パークリング日本酒
「OKAMI no AWA」

あわら温泉女将の会



女将の会は北陸新幹線県内延伸を見据え、二〇一三（平成二十五）年から毎年、オリジナル日本酒造りに取り組んでいる。普段は日本酒を飲まない人にも味わってもらいたいと、若い女性をターゲットにしたスパークリング

あわら温泉（あわら市）の旅館の
おかみらいでつくる「あわら温泉女将おかみ」が、オリジナル日本酒「女
将」をベースにしたスパークリング
日本酒「OKAMI no AWA
(おかみの泡)」を開発した。二十
日の提供開始を前に十五日、市内の
グラントディア芳泉でお披露目した。

(烟明日香)

スパークリング日本酒も完成

リング日本酒を開発した。県観光連盟の補助金を活用した。

上した。
(栗田啓右)

小浜市の2023年

一般会計	160億930
特別会計	76億780
企業会計	35億650
総額	273億360

※かっこ内は22年度当初比

☆ 主な事業

開発の中心を担つた女将の会の立尾清美副会長（白和荘）は、「『女将』は日本酒好きの人には好んでもらえたが、今度は日本酒がちょっと苦手な人にも知つてもらいたい」と願つた。スパークリング日本酒は初回として六百本を製造した。三百み)で、女将の会加盟の十三旅館で食事の際に提供する。

女将の会は食前酒としても推奨している。お披露目会では、あわら温泉の旅館に勤める二十三代の女性スタッフ四人が、スパークリング日本酒を片手に「しゅわっち」の掛け声で乾杯する様子を寸劇で披露した。

が特徴という。「女将」を醸造している坂井市の久保田酒造が手がけた。

杉本知事 午前10時 県議会一
般質問(県庁)
福井・東村市長 午前9時 庁
内会議・午後1時30分 市婦人福
祉協議会60周年記念誌贈呈式典
(アオツサ)